

単元名：「じどう車くらべ」

授業日時 2021 年 11 月 10 日（水）第 2 校時

授業学級 1 年西組

授業会場 1 年西組教室

授 業 者

指 導 者

（全 7 時間扱い中 第 1 時）

（1）主眼（授業の手立て＆ねらい）

（○○の子ども達が）○○の場面で、○○を通して、○○を□□することができる／できるようになる。

様々な自動車の仕事は何であるかを考える場面で、自動車と仕事のイラストカードと説明文のペアを作ることを通して、自動車にはそれぞれ「仕事」があることに気付くことが出来る。

（2）展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導 入	1. 自動車クイズする	(ア) バス，学校に来る時と家に帰るときに乘るよ。 (イ) パトカー，警察が乗っている。 (ウ) 何をする自動車なんだろう？	・ 授業に興味関心を持つように働く自動車の映像や写真を見せつつ，自動車がどんなことをするのかに疑問と必要性が持てるようなクイズをする。 ・ これから行う活動に見通しを持てるように「どんな仕事をするんだろう」と発問し，スライドを提示することでペアを作ることを想起させる。	10
	【学習問題】自動車の仕事って何だろう？	(エ) ペアを作る。		
	【学習課題】自動車と仕事のペアを作ろう			
展 開	2. 自動車と仕事のペアを作る	(オ) 仕事は同じ人を乗せて運ぶことなのに，乗用車とバスの二つがあるんだ。 (カ) 乗用車はトラックとは違うけれど荷物を運べるよ。 (キ) トラックには大きいトラックとか軽トラとかいろいろ種類があるよね。 (ク) 全部合っていた。	・ 自動車と仕事の関係について考えられるように，説明文の確認をしてからペアでペアづくりの活動をする。 ・ 全員が活動に参加出来るように，出来ない子供には机間指導時に「どこがわからない？」など質問し，分からないペアが多ければ再度説明する。	10
	3. 答え合わせする		・ 答え合わせをする。	10
終 末	4. まとめをする	(ケ) 自動車と仕事でペアが出来る。 (コ) 自動車にはそれぞれ仕事があることが分かった。	・ まとめとして子供たちに気づいたことを共有する場を作る。 ・ 子供が自動車にはそれぞれ仕事があることを気付き，次回への意欲を持てるようする。	10
	5. 本文を範読する		【本時の評価（評価する対象）】 自動車にはそれぞれ「仕事」があることに気付くことが出来る ・ 先生が範読する。時間が余ったら児童が先生の後に続けて読む。（p29 まで）	5